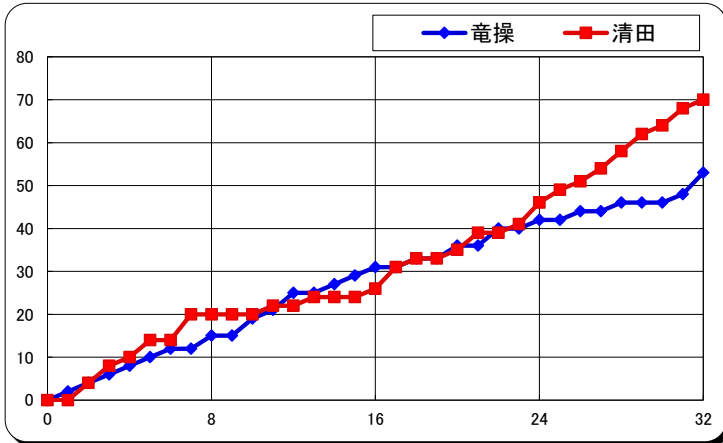




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会	
会場	善通寺市民体育館	
日時	平成26年8月23日(土) 14:50	
コート	Bコート	第5試合
カテゴリー	女	予選リーグL
主審	草野 伸明 (岡山県)	
副審	小出 聡子 (京都)	
Team A	竜操	Team B
	岡山県 ●	北海道 ○
	53	70
	15 1st 20	16 2nd 6
	11 3rd 20	11 4th 24
	OT	

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A	竜操						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	岡村 季保	DNP	0	0	0	0	0
5	小坂 幸羽	/	4	0	2	0	0
6	井上 玲菜	×	2	0	1	0	4
7	大原 京佳	×	12	0	6	0	0
8	田村 幸子	×	12	0	6	0	4
9	石原 柚香	×	23	3	7	0	2
10	谷 天音	×	0	0	0	0	1
11	坂本 真有美	DNP	0	0	0	0	0
12	小林 海輝	DNP	0	0	0	0	0
13	川崎 冴夏	DNP	0	0	0	0	0
14	又野 あみ	DNP	0	0	0	0	0
15	小坂 侑奈	DNP	0	0	0	0	0
16	谷 月音	DNP	0	0	0	0	0
17	加藤 楓	DNP	0	0	0	0	0
18	角南 花琳	DNP	0	0	0	0	0
監督	岡田 有右						0
コーチ	小林 啓彦						0
合 計			53	3	22	0	11

Team B	清田						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	宗形 真季	×	26	2	8	4	1
5	土岐 葵	×	12	0	6	0	1
6	伊藤 天良	×	4	0	2	0	0
7	大久保 亜美	×	8	0	4	0	2
8	飯田 芽衣	DNP	0	0	0	0	0
9	渡辺 瑠華	DNP	0	0	0	0	0
10	下総 怜菜	DNP	0	0	0	0	0
11	小林 未奈	DNP	0	0	0	0	0
12	村上 さくら	DNP	0	0	0	0	0
13	勝浦 日那	DNP	0	0	0	0	0
14	海老沼 汐璃	DNP	0	0	0	0	0
15	藤原 遥香	×	18	0	7	4	2
16	山 愛良	DNP	0	0	0	0	0
17	松橋 京香	/	0	0	0	0	0
18	小野寺 佑奈	/	2	0	1	0	0
監督	高橋 和也						0
コーチ	津梅 直哉						0
合 計			70	2	28	8	6

【戦評】

中国ブロック代表竜操と北海道ブロック代表清田の一戦。お互いハーフのマンツーマンDefでスタート。竜操は#4, #9のジャンプシュートなどで得点し、対する清田は速いパス回しで、#7, #9で得点する。両チームとも高確率でシュートを決め、一歩も譲らずゲームは進む。清田の#15のリバウンドシュートや、#5の1on1で加点し、竜操15-20清田で1Qを終える。2Q竜操はOffリバウンドからの速攻により、連続6点を取り、逆転に成功。清田は#15のポストプレーにより得点するが、イージーシュートを外し、残り3分47秒、竜操25-22清田のところタイムアウト。清田は#18が得点するが、竜操の#5の速攻や#9の連続得点により、竜操が逆転し、竜操31-26清田で2Q終了。

後半開始早々、清田#4のバスケットカウント及び#5の加点により同点に追いつく。竜操も#9の2pでリードを許さない。残り4分50秒、清田#5の2pにより逆転し、一進一退の展開を繰り返す。終了間際、清田#4の3pが決まり、竜操42-46清田で3Q終了。4Qに入り、清田は#4, #15のポストプレーにより得点を重ね、竜操44-53清田になった時点で竜操はたまたまタイムアウト。しかし、竜操は清田の勢いを止めることができない。疲れが見え始めた竜操に対し、清田は速攻で得点を積み重ね、残り2分半で18点差をつける。竜操もオールコートマンツーマンDefに変え、#8の2pや#9の3pで追いつくが、竜操53-70清田で終了。お互い全力を尽くした好ゲームであった。

【戦評記入者】 遠山 孝昭